



西藤島小だより



☆学校教育目標 「やってみよう」の西藤島

～主体的に考え、多様性を認め合い、チャレンジを続ける児童の育成～

令和6年10月10日

☆めざす児童像「学ぶ子」「やさしい子」「強い子」

第26号

福井市三郎丸1丁目1410 TEL (0776)22-8820 FAX (0776)22-6809

URL <http://www.fukui-city.ed.jp/ni-fuji-e/> MAIL ni-fu-e@fukui-city.ed.jp

1学期終了。子どもたちは大きくなりました。

(終業式での校長の話を含む)

10月10日、1学期の終業式を行いました。4月から「『やってみよう』の西藤島」という新しい学校教育目標のもと、「し・あ・わ・せ↑」を合い言葉に、子どもたちはがんばってきました。成長した＝大きくなったと思います。

ところで、大きくなるとはどういうことか、「おおきくなるっていうことは」という絵本を読み聞かせして、子どもたちに考えてもらいました。体の変化、学習をしたことを含めてこれまでできなかったことができるようになること、そして、人に優しくするなど心が育つこと、いろいろな成長＝大きくなるということがあると思います。子どもたちが自分の成長（伸び）＝大きくなったことを実感し、次への意欲につなげてほしいと願いながら話しました。

1学期の間、保護者の皆様や地域の皆様には大変お世話になりました。5日間の秋休みを挟んで、16日から2学期がスタートします。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

読書の秋です。

学校で子どもたちは、朝、登校後の着替えなどを済ませた後や休み時間などに、進んで読書をしている様子が見られます。秋休み中に家でも読もうと、図書室で借りた本を持って帰った子ども多いのではないのでしょうか。

ご家庭でも、以前から本を読むこと・読む時間を大切にしてくださっていると思いますが、「読書の秋」をきっかけに「これからやってみよう！」と思われている方々に、2つ紹介させていただきます。

- ① ご家族でいっしょに読書をする時間（10分でも15分でも）をとる。 おうちの方々が読んでいる姿を見て、子どもたちは、自分も読みたいという思いを高めることがあります。
- ② 寝る前に読み聞かせをする。 私の家では、4年生くらいまで夫が読み聞かせをしていました。そのせいか、息子は二人とも、今でも本を読むことが好きです。

この他にも、本に親しむ方法はいろいろとあります。お子様と相談しながら進めるのもよいのではないのでしょうか。



越前市に行ってきました。（4年生：校外学習）

10月9日、爽やかな秋晴れの中、4年生が越前市へ校外学習に出かけました。社会科で越前打刃物・越前和紙について学習を進める中、タケフナイフビレッジと越前和紙の里に行きました。それぞれの見学先で、係の人からの説明に真剣に耳を傾け、自分から進んで質問する姿も見られました。ナイフビレッジではキーホルダー作り、和紙の里では和紙作りを体験し、子どもたちは笑顔で帰ってきました。

